## 平成30年度

# 調布市立図書館事業計画

調布市立図書館

#### 1 方針

国は「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(平成24年12月19日)を告示し、社会の変化や新たな課題への対応を示した。同基準では、"知識基盤社会において、図書館は地域の情報拠点等として重要な役割を担うこと"が示されている。

また、「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年 12月12日法律第154号)や「文字・活字文化振興法」(平 成17年7月29日法律第91号)が制定された背景には読書離 れによる言語力の低下への対応が求められていることがある。

調布市では、かねてから中央図書館及び10分館からなる図書館システムを構築し、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる図書館を目指し活動している。その一方で長年図書館活動の核となり、経験を積んだ多くの職員が退職の時期を迎え、急速に若手職員との世代交代が進んでいる。知識や経験を引き継ぎ、常に安定したサービスの提供ができる職員体制を保持する必要がある。そのため人材育成に努めていく。

市民の読書活動を推進し、様々な情報・資料の収集及び提供を行い、調査・研究の支援拠点であり続けること、さらには、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、図書館協議会やボランティア活動等、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開することを基本方針としている。

より多くの市民に図書館が利用されるようホームページ、SNSの活用や出前講座なども含めPR活動を積極的に展開する。

各世代に対し働きかけを行い、未利用者へ利用を促していく。

#### (1) 図書館運営体制の充実

利用状況の分析,サービスや業務の見直しを行い,調布市総合計画及び調布市教育プランの主要事業を踏まえた事業に取り組む。

児童奉仕係を設置するとともに、引き続き図書館協議会から の意見を参考に体制整備を検討する。

#### (2) 図書館資料の提供

読書の習慣を身につけ言語力の維持・向上を図ることは、人が生きる上で重要なことであることを常に認識し、市民が求め

る資料を収集方針に基づき迅速に提供する。

図書館は資料の提供を通じて地域の情報拠点となることから,図書を中心に,新聞,雑誌,電子資料等適切な形態の資料を効率的に提供する。

#### (3) 図書館資料の収集と保存

23万市民の"知る、学ぶ場としての図書館"を充実させるために、長く読み継がれ利用される資料を基本にした蔵書の構築を推進する。また、50年に渡る調布市立図書館の歴史に根ざした資料の保存場所を確保し、併せて、多摩地域が共同で取り組む資料の保存について検討を進める。

#### (4) 児童サービスの充実

市内の学校教育機関、健康推進課、その他子どもの成育に関わる機関と連携し、子どもの読書環境の向上を図る。「第2次調布市子ども読書活動推進計画」策定後の5年間にわたる成果と課題を踏まえて「第3次調布市子ども読書活動推進計画」の策定作業に取り組む。児童サービスのより一層の推進を図るため、取組体制を強化し、担い手としての職員の育成に取り組む。

#### (5) 調査支援サービスの充実

市民の学習・調査活動への人的な個別支援に加えて、テーマ別調べ方案内、ホームページでの調査事例の公開など、市民が自身で資料や情報にアクセスできるよう多様な方法で支援する。また、地域資料収集・整理・保存体制の確立を図り、資料提供、調査支援機能の充実を図る。映画のまち調布としての事業を推進するため資料収集及び提供、展示等の充実を図る。

#### (6) ハンディキャップサービスの充実

図書館を利用するのに障害のある人々へ、情報の収集や学ぶ機会を保障していくことを目指して、録音図書、点訳資料、マルチメデイアDAISY\*や布の絵本の作成・提供などのサービスを進める。また、宅配サービスの充実や大活字本の整備を引き続き行うとともに幅広いPRに努める。協力者である音訳者・点訳者及び布の絵本製作者養成のために、各種の講座を開催する。

- (7) 市民の身近な図書館としての事業の充実 地域の公共施設,子ども・高齢者施設や地区協議会などの各 種団体へ向けて情報を引き続き発信するとともに,地域に係る 情報・資料の収集・発信拠点としての機能の充実を図る。さら に,地域の特性に応じた市民との連携を進める。
- (8) 行政内部,各種団体・機関等との連携の推進 図書館職員の技能や図書館資料,調査支援機能などを活用し, 行政内部及び各種団体等との連携・協力により,市民サービス の向上を図る。
  - \* DAISYは、「Digital Accessible Information System」の略で、アクセシ ブルな電子図書の国際標準規格です。

## 2 主な事業

## (1) 運営関連事業

事業名	実施日	事業内容
図書館協議会	年4回	図書館長の諮問機関,図書館事業に ついての報告及び協議を行う。 任期は2年(平成31年8月まで)。
図書館利用者懇談会	年2回	時代の変化とニーズにこたえる図書 館活動を推進するため、利用者の意 見を直接うかがう懇談会を開催する。
図書館事業報告の 発行	平成30年8月中 旬発行	「数字で見る図書館活動」の編集, 発行を行う。

### (2) 児童サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容
	1歳6か月児健康 診査実施日	受診の幼児と保護者に図書館推薦絵本リスト「このほんよんで!」と図書館利用案内などを入れた"ブック
ブックスタート	保健センター	スタート・パック"を配付する。
	3・4か月児健康診 査実施日	受診の乳児と保護者に図書館が選ん だ乳幼児にすすめる本のパンフレッ トを配付する。
	保健センター	reality of
holds I. A.	原則毎週水曜日 中央図書館及び	幼児から小学生までを対象にストー リーテリング,絵本の読み聞かせ, 紙芝居などを組み合わせて,楽しい
おはなし会	10の分館	お話の世界を紹介する。
0・1・2歳児と その保護者へのお	月1~4回の定例 日	家庭での親子の触れ合いのきっかけ とするため、乳幼児とその保護者に わらべうたや赤ちゃん絵本の読み聞
はなし会	中央図書館及び 10の分館	かせを行う。
保育園児・幼稚園 児へのおはなし会	随時 中央図書館及び 10の分館	お話の世界を楽しんでもらうため, 保育園児・幼稚園児を対象にわらべ うた,ストーリーテリングや絵本の 読み聞かせを行う。

障害のある幼児へ のおはなし会	隔月 子ども発達センタ 一	お話の世界を楽しんでもらうため, 障害のある幼児を対象に絵本や布の 絵本の読み聞かせを行う。
障害のある小学生 へのおはなし会	随時 都立調布特別支援 学校,公立小学校特 別支援学級	お話の世界を楽しんでもらうため, 障害のある小学生を対象に絵本や布 の絵本の読み聞かせを行う。
図書館利用ガイダンス	平成30年6月~ 7月 中央図書館及び 10の分館	市立小学校3年生全クラスを対象に 図書館利用のガイダンスと本の紹介 を行う。
小学生読書会	毎月第1日曜日 文化会館たづくり	小学校4年生から6年生までを対象に、本の世界の楽しさを知ってもらうため幅広い分野の本を紹介し、工作なども実施する。
子どもの本に親し む会	平成30年11月 文化会館たづくり	絵本やおはなしの楽しさを味わい, 子どもの読書の大切さを考える講演 会を開催する。
絵本の読み聞かせ 講座	平成30年10月 文化会館たづくり	読み聞かせのポイントや、どのよう な絵本が読み聞かせに向くかなどに ついての講座を開講する。
読み聞かせ交流会	平成30年10月 文化会館たづくり	絵本等の読み聞かせを行っている市 民の交流と情報交換を行う。

## (3) 調査支援サービス関連事業

事業名	実施日	事業内容
暮らしに役立つ法 務ミニセミナー	実施時期未定	行政書士と連携して生活上の課題を解決するきっかけとし、図書館の活用を具体的にPRする。
映画・映像企画展	平成31年2月~ 3月	「映画のまち調布 シネマフェスティバル」へ参加協力する。
庁内地域資料連絡 会	隔月	庁内の地域資料に関係する部署(図書館,郷土博物館,公文書資料室等)を中心とした連絡会を開催する。

## (4) ハンディキャップサービス関連事業

	TO THE TOWN OF THE TANK			
事業名	実施日・会場ほか	事業内容		
ハンディキャップ サービス協力者懇 談会	平成30年4月 文化会館たづくり	活動報告を踏まえ、今年度の計画を話し合う。		
ハンディキャップ サービス利用者懇 談会	平成30年11月 文化会館たづくり	利用状況の報告と利用者からの意見を直接伺う。		
点訳者養成講座	実施時期未定文化会館たづくり	図書館で活動する点訳者を対象とする点訳技術向上のための講座を開催する。		
布の絵本製作者養 成講座	平成30年4月~ 5月 文化会館たづくり	図書館で活動する布の絵本製作者を 対象とする製作技術向上のための講 座を開催する。		

## (5) ボランティア関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容
図書館ボランティア説明会	平成30年5月 文化会館たづくり	図書館ボランティアの新規募集のため,目標・役割,活動内容紹介と募 集案内及び現ボランティアによる活動発表を行う。
ボランティアミーティング	年3回 文化会館たづくり	ボランティアの交流と意見交換,図 書館ボランティア活動報告・登録更 新説明等を行う。
サマーボランティ ア受入れ	平成30年8月中央図書館	中学生以上を対象とした図書館ボランティア体験事業を実施する。

## (6) 地域情報化の拠点としての図書館活動

事業名	実施日・回数ほか	事業内容
市民の手によるまちの資料情報館	通年	市民協力員打ち合わせを年8回開催 し,「市民の手によるまちの資料情報館」の新規項目や各項目の修正, 更新を実施する。
「地域を知る地 図」の整備,情報 提供	通年	分館の周辺地域の情報を盛り込んだ 地図を分館全館で公開し、地図に載 せられないものは「まちの施設ガイ ド」ファイルにまとめ閲覧に供する。

### (7) 成人対象事業

事業名	実施日・会場	事業内容
講演会	実施時期未定文化会館たづくり	文化、文芸、時事に関する講演会を開催する。
初めての方のた めの読書会	年8回 文化会館たづくり	読書会未体験者を対象とする読書 会を開催する。
平和祈念·公開読 書会	平成30年8月 文化会館たづくり	緑陰読書会,納涼読書会を開催する。
公開講座	平成30年4月 文化会館たづくり	文化、文芸、時事に関する講座を開催する。
文学散歩	年4回 関東近辺	文学作品にゆかりのある地域を訪ね、現地の研究者・郷土史家からの解説を聞き、作品の理解を深める機会とする。
樟まつり	平成31年2月 文化会館たづくり	文化,文芸,時事に関する講演会, 名画鑑賞会,市民句会,市民歌会, 淡彩画展等を開催する。

## (8) 施設整備

事業名	実施日	事業内容
佐須分館改修工事	平成30年6月	エレベーター制御装置等を改修する。